

令和7年2月大雪災害資金農業被害証明書

令和7年 月 日

住 所：喜多方市

氏 名：

(法人名及び代表者名)

連絡先： — —

下記のとおり被害を受けたことを証明願います。

1 災害の種類：令和7年2月の大雪

2 被害の状況

(1) 農業用資産の被害

① <資産名> ()

＜資産所在地＞

＜被害状況＞ 浸水、流失、滅失、損壊

その他)

(被害程：)

② <資産名> ()

＜資産所在地＞

＜被害状況＞ 浸水、流失、滅失、損壊

その他 ()

(被害程度:)

(2) 生産物被害

① <被害家畜、生産物>

<被害状況> ()

※具体的に記入

② <被害家畜、生産物>

<被害状況> ()

※具体的に記入

上記のとおり被害を受けたことを証明する。

令和7年 月 日

喜多方市長 遠藤忠一

担当部署名：農業振興課

担当者名:

連絡先：0241 (24) 5235

印

被害証明書の記入にあたっての注意事項

この被害証明は、原則市町村長の認定によります。

1 「農業用資産の被害」について

- ・「資産名」には自己が所有または管理する資産で被害を受けたものを記入してください。

例：倉庫、作業所、畜舎、水田、畑、果樹（樹体）、トラクター、コンバイン、作業車両 等

このとき、被害を受けた資産が土地又は建物である場合には、その全体の面積を（ ）内に記入してください。

- ・被害を受けた資産が土地の場合は、その土地が所有地であるか借用地であるかを（ ）書きで記入してください。また、被害を受けた土地が多数ある場合には、一覧表を作成し、添付していただくことで記入に代えていただいても構いません。

- ・「資産所在地」には、施設の住所、田畑の地番、農機具や車両の通常保管している場所を記入してください。

- ・「被害状況」は例示した項目を○で囲んでください。「その他」の場合はできるだけ具体的に記入してください。

- ・浸水、流失、滅失、損壊の被害については、「被害程度」の欄に簡潔に記入願います。

例：・台風により資材倉庫が全壊した。

・パイプハウスのビニールが飛ばされた。

- ・被害状況を撮影した写真の添付があると、認定作業を行いやすくなります。

2 「生産物被害」について

- ・被害を受けた生産物について、具体的な被害状況を記入してください。

3 市町村長の押印について

- ・農業被害証明書の発行手続きの迅速化等のため、必ずしも証明者（市町村長）の押印を求めないこととします。

なお、各市町村の方針により押印することを制限するものではありません。

令和7年2月大雪災害資金農業被害証明書（記入例）

令和7年4月18日

喜多方市長 殿

住 所：喜多方市字御清水東7244-2

氏 名：市役所 太郎

（法人名及び代表者名）

連絡先： — —

下記のとおり被害を受けたことを証明願います。

1 災害の種類：令和7年2月の大雪

2 被害の状況

（1）農業用資産の被害

① <資産名> パイプハウス（1棟）

<資産所在地> 御清水東7244-2番地

<被害状況> 浸水、流失、滅失、損壊

その他（ ）

（被害程度：大雪によりパイプハウスが倒壊した。）

② <資産名> （ ）

<資産所在地>

<被害状況> 浸水、流失、滅失、損壊

その他（ ）

（被害程度： ）

（2）生産物被害

① <被害家畜、生産物> いちご

<被害状況> （大雪によりパイプハウスが倒壊し、育成中であった苗（約300本）が下敷きになった。）

※具体的に記入

② <被害家畜、生産物>

<被害状況> （

※具体的に記入

点線より下の記入欄は市担当者が記載します。

上記のとおり被害を受けたことを証明する。

令和7年4月18日

喜多方市長 遠藤忠一

担当部署名：農業振興課

担当者名：農業 一郎

連絡先：0241 (24) 5235